

## 公益財団法人小山台教育財団 平成 28 年度事業報告 (平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日まで)

公益財団法人小山台教育財団は、かねて取り組んできた財団事業見直しの具体策として、新たな事業認定を受けた海外派遣者ネットワーク事業を平成 28 年度において発足させるとともに、国際交流の新事業である海外チャレンジ支援の初回募集を実施した。また、財団が管理・運営する小山台会館の設備状況を精査し、長期修繕計画を改訂し、建物・設備の維持管理強化の取組みを推進した。事業別の実施状況は以下記載の通り。

### I. 国際交流事業（公益目的事業）

国際交流を通じて青少年の国際相互理解教育および異文化体験を行うとともに、真に日本を理解する能力を育てるために語学研修派遣、交換留学及び海外チャレンジ支援を実施した。

#### 1. 英国語学研修派遣

英国ボーンマス市に派遣し、ホームステイをしながらキングス・カレッジで世界各国の青少年とともに語学研修を受講するプログラム。派遣時高校 1 年生はサマーバケーションエキストラコース、高校 2 年生以上はインテンシブコースの研修を受講した。大学生リーダー 1 名が同行し、現地におけるとりまとめの役割を果たした。

(1) 参加者：品川区にある都立高等学校生徒及びその卒業生である大学生、合計 20 名。

(2) 期間：平成 28 年 7 月 31 日～8 月 21 日（22 日間）。

#### 2. ドイツ交換留学派遣

ドイツ・ベルリン市の私立カニジウスコレク・ギムナジウム校との連携により、学生の派遣と受入を原則として隔年に行うもの。平成 28 年度は派遣の年に当たり、ドイツ人家庭でホームステイをしながら青少年及び家族との交流を行った。

(1) 参加者：品川区にある都立高等学校生徒、その卒業生である大学生および財団関係者 1 名、合計 10 名。

(2) 期間：平成 28 年 8 月 1 日～8 月 22 日（22 日間）。

#### 3. 英国交換留学受入

英国・ブリッドポート市における N P O 法人 Bridport Young Persons' Action Trust と連携

して、英国に派遣と受入を隔年に行うもので、平成 28 年度は受入れを実施した。前年度英国に交換留学派遣した生徒の家庭がホストファミリーとして英国からの学生を受入れ、剣道・茶道等クラブ活動の体験および日本各地への旅行等を通じて、日英学生の相互交流・理解を推進した。

(1) 参加者：ブリッドポートの高校生及び英国団引率者 1 名、合計 8 名。

(2) 期間：平成 28 年 7 月 28 日～8 月 15 日 (19 日間)。

#### 4. 台湾交換留学受入

台湾斗六市所在の環球科技大学からの交換留学受入れを隔年に実施しており、平成 28 年度は受入れの年に該当。同校の応用外国語学科学生、同科教師が来日し、東京の史跡や博物館等視察に日本側大学生が同行し、国際交流を行った。

(1) 参加者：環球科技大学学生および引率大学教員 1 名、合計 11 名。

(2) 期間：平成 28 年 12 月 3 日～12 月 9 日 (7 日間)。

#### 5. 台湾交換留学派遣

日本側学生を台湾における連携先である環球科技大学に毎年派遣している。台湾側学生と一緒に大学における講義および体験学習を受講し、現地の歴史・文化に触れるとともに国際交流を推進した。大学生リーダー 1 名及び財団関係者 1 名が同行し、現地におけるとりまとめの役割を果たした。

(1) 参加者：品川区にある都立高等学校の卒業生である大学生 10 名及び財団関係者 1 名、合計 11 名。

(2) 期間：平成 29 年 3 月 10 日～17 日 (8 日間)。

#### 6. 海外チャレンジ支援

海外における留学・研修・専門的研究・インターンシップ・ボランティア・芸術・スポーツ等の活動を通じて国際的視野に立脚した教育機会ないし目的達成のための研鑽に必要となる費用の一部を助成するプログラム。助成対象者は品川区にある都立高等学校の卒業生である大学生。平成 28 年度に初回の募集を実施した。

## II. 奨学育英事業

### 1. 在品川区都立高校向け奨学育英事業(公益目的事業)

品川区にある都立高等学校に在学する就学意欲のある有為な生徒で、経済的理由で学業が困難なものに対して奨学金の給付を実施した。

(1) 一般奨学金 (23 名)

①対象：高校 2 年生以上の生徒。

②給付額：4月から翌年1月まで月額1万5千円（1人、年間15万円）。

(2) 臨時奨学金（39名）

①対象：高校1年生若しくは家庭状況の急変等で緊急に援助が必要になった生徒。

②給付額：9月から翌年1月まで月額1万5千円（1人、年間7万5千円）。

2. 都立千歳丘高校向け奨学育英事業(相互扶助等事業)

都立千歳丘高校関連財団丘和会から当財団が受領した寄付金を原資として、千歳丘高校生徒に対する育英奨学金として特別奨学金を支給した。

(1) 特別奨学金

① 対象：千歳丘高校生徒 合計3名

② 給付額：9月から翌年1月まで月額2万円(1人、年間10万円)

Ⅲ. 社会教育事業（公益目的事業）

社会公共の教育及び文化の発展に寄与するため、地域住民等に対する生涯学習の推進及び文化の向上に関する事業を実施した。

1. 公開文化講座

地域住民等に対する公開文化講座を実施した。また、近隣住民に対して音楽を通じた憩いの場を提供するランチタイムコンサートの催しを開始した。

(1) 募集対象 主として品川区、大田区、目黒区の住民。

(2) 開催実績：公開文化講座8回、ランチタイムコンサート12回。

(3) 講座内容：文化、健康、音楽等をテーマとする講座およびコンサート。

2. 寺子屋小山台

企業の第一線で活躍するビジネスマンを対象として日本社会の中核を担う人材を育成するためのリーダー養成講座を実施した。

(1) 募集対象：品川区にある都立高等学校の卒業生を中心とする社会人。

(2) 開催実績：9回。

(3) 講座内容：政治・経済・国際関係等をテーマとする講義および討論。

3. 中学校のクラブ活動の支援

小山台高等学校が中学校の課外クラブを対象として行う技術等の向上のための講習会の開催を支援した。

(1) 受講対象：品川区、大田区、目黒区の中学校課外クラブ部員。

(2) 開催実績：7回。

- (3) 活動内容：硬式・ソフトテニス技術講習会、剣道技術講習会、バスケットボール技術講習会、バドミントン技術講習会、管打楽器講習会。

#### 4. 暮らしに役立つ講座

社会保険労務士、行政書士、介護福祉士、税理士を講師として日々の生活に役立つテーマを取り上げて解説する講座を実施した。

- (1) 募集対象：品川区にある都立高等学校生徒の保護者ならびに近隣住民。  
(2) 開催実績：5回。  
(3) 講座内容：遺言・相続、税務、エンディングノート、ネット社会の注意点、質疑応答。

#### IV. 学校教育事業（相互扶助等事業）

都立小山台高等学校の教育環境の整備を図ること並びに小山台高等学校生徒の健全な心身の育成を増進するために、小山台高等学校に対して下記支援活動を実施した。

1. 進路指導・学力向上助成。
2. 学校行事・班活動助成。
3. 学校広報助成。
4. 定時制助成

#### V. 海外派遣ネットワーク（相互扶助等事業）

当財団が実施する国際交流事業に参加した海外派遣経験者を主体とする会員組織を通じて、これら派遣経験者間の相互交流・海外からの交換経験者との交流・その他海外からの来日者との交流等の活動を実施した。

##### 1. 国際的相互交流活動

- (1) 当財団の海外における連携先を通じて来日した海外からの交換経験者と会員との交流活動  
開催実績：1回

##### 2. 会員並びに学生との相互交流活動

- (1) 会員相互並びに会員と当財団の国際交流事業における語学・交換派遣生乃至参加経験をもつ学生との交流活動。

- ①会員相互の交流活動  
開催実績：4回  
②会員と学生との交流活動  
開催実績：2回

##### 3. 会員及び当財団役職員等への情報提供

(1) 会員及び学生、財団役職員等に向けた活動の告知・実績紹介等の広報活動。

① 広報誌の発行

発行実績：1回

#### VI. 会館運営事業（相互扶助等事業）

小山台会館の会議室・ホールを財団内の打合せに加えて教育・福祉増進・文化の向上等に資する会議・会合・懇親の会場として運営した。また、小山台会館が竣工後17年経過したことから、設備の状況を精査のうえ長期修繕計画を改訂し、必要な設備更新に向けた検討を行う等、建物・設備の維持管理強化の取組みを推進した。

年間利用実績：2,079件。

#### VII. 財務

当財団の事業の更なる発展を期して、次世代を担う高校生・大学生の育成を主眼とする特定寄附金及び使途の指定のない一般寄附金の募集を実施、多数の方々からの寄附金が寄せられ、当財団事業を支える財務基盤が強化された。

以上

平成 28 年度事業報告の附属明細表  
(平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月)

I. 国際交流事業

1. 英国語学研修派遣 20 名

	男子	女子	合 計
高校生	8	7	15
大学生	1	4	5
合 計	9	11	20

2. ドイツ交換留学派遣 9 名

	男子	女子	合 計
高校生	3	5	8
大学生	1	0	1
合 計	4	5	9

3. 英国交換留学受入 7 名

	男子	女子	合計
高校生	1	6	7
大学生	0	0	0
合 計	1	6	7

4. 台湾交換留学受入 10 名

	男子	女子	合 計
大学生	2	8	10
合 計	2	8	10

5. 台湾交換留学派遣 10 名

	男子	女子	合 計
大学生	4	6	10
合 計	4	6	10

6. 海外チャレンジ支援

当年度は制度募集期間にあたり助成実績なし。

## II. 奨学育英事業

### 1. 一般奨学金

高校	男子	女子	合計
小山台	4	6	10
大崎	4	5	9
八潮	2	2	4
合計	10	13	23

### 2. 臨時奨学金

高校	男子	女子	合計
小山台	13	11	24
大崎	2	10	12
八潮	3	0	3
合計	18	21	39

### 3. 特別奨学金

高校	男子	女子	合計
千歳丘	0	3	3

## III. 社会教育事業

### 1. 公開文化講座(場所：小山台会館)

講師	題目	来場者数
倉内 宗夫	悠久の国インド	61
塩高 和之	今蘇る古の音色	77
橋詰 尚子	自然災害から身を守る気象情報のポイント	70
南 幸恵	アンガーマネジメント	93
平井 隆一	頼朝は幾何が得意だった	94
田沢 弘子	イキイキ音楽療法	65
高橋 正美	観光地における訪日外国人の動向と実態	55
大塚 修造	レクチャーコンサート	102
	合計	617

ランチタイムコンサート(場所：小山台会館)

月	出演者名	演奏	来場者数 (概算)
4月	大津秀美 加藤雅子	ピアノ連弾	60
5月	飯田祥子 堀越尊雅 田中裕梨 恵	声楽	56
6月	新井千晶	ピアノ	50
7月	佐々木華 浅原由香 赤木智美 反保沙季	木管三重奏 ピアノ	31
8月	小山田萌	パーカッション	34
9月	平山麻美	ピアノ	47
10月	プレジール (大田佳弘&和田萌 子)	ピアノデュオ	50
11月	浅原由香 沢田千晶	オーボエ	50
12月	梅川侑里恵	ピアノ	43
1月	柘植彩音 木邨清華	ヴァイオリン	31
2月	石丸瞳 原香奈恵	ハープ・ヴィオラ	39
3月	橋爪あやか 新井千晶	ファゴット ピアノ	40
合計			531

2. 寺子屋小山台(場所:小山台会館)

	講師	内容	参加者 数
プレ	福川 伸次	受講生にのぞむこと	17
	藤井 浩行	「自分が源泉」というあり方	
1	大澤 佳雄	リーダーシップ論	14
2	北野 尚宏	国際貢献	14
3	川上 高志	日本の政治について	15
4	白井 俊徳	企業戦略について	11
5	塩澤 賢一	ビール業界について	12
6	朱 建榮	中国から見た日本	13
7	福川 伸次	これからの日本	14
8		受講生発表	15
	合計		125

### 3. 中学校クラブ活動支援

活動内容	日付	参加者数
硬式テニス技術講習会	11月3日	15
	11月5日	20
剣道技術講習会	10月9日	40
	11月6日	40
バスケットボール技術講習会	10月1日	250
バドミントン技術講習会	3月24日	8
管打楽器講習会	2月5日	492
合計		865

### 4. 暮らしに役立つ講座（場所：小山台会館）

	講座名	講師	来場者数
1	基本を押さえる遺言と相続 (あなたの知識を再チェック)	社労士 行政書士 喜多村郁子 宅地建物取引士 金子琢哉 社会福祉士 関 孝和	31
2	エンディングノートを作ってみよう 希望にあった住まいを考えよう	社労士 行政書士 喜多村郁子 介護福祉士 増田 哲	36
3	暮らしの中の税金～所得税編～	税理士 原田 文香	38
4	ネット社会で身を守るために	ヒューマック(株) 新粂 久美	31
5	暮らしの中の税金～資産税編～	税理士 原田 文香	31
	合計		167

## IV. 学校教育事業

分類	事業名
進路指導・学力向上	キャリア教育推進
	サテライト講習
	小論文特別講習
	講習教材費補助他
	2 学年勉強合宿補助
	大学入試過去問題集
	進路指導用資料
	理科講義実験
学校行事・班活動補助	合唱コンクール
	運動会物品購入
	運動会団席設置
	運動会医師等謝礼
	マラソン大会
	夏季合宿コーチ経費助成
	ブラスバンド班演奏会
	スポーツトレーナー講習会
	テーピング講習会
	班活動物品購入
	施設賠償責任保険
	全国大会出場支援
	学校広報
学校案内ポスター作成費	
学校広報活動費	
定時制	実習教材援助費
	キャリア教室謝金
	教科活動特別助成
	人権教育推進
	健康教育推進
	授業講師・班活コーチ費用助成
	学校行事助成費
	生徒褒賞費
	班活動助成費
	学習・生活相談支援

#### V. 海外派遣ネットワーク（相互扶助等事業）

## 1. 国際的相互交流活動

	題目	参加者数
1	ブリッドポートからの来日者を囲む会	28
	合計	28

## 2. 会員向け相互交流活動

	題目	参加者数
1	学生支援活動① お仕事紹介会	26
2	学生支援活動② 就職活動説明会	15
3	会員相互の交流活動①体験（国際交流のためのニュースポーツ体験）	24
4	会員相互の交流活動②講演（中央アジア情勢）	7
5	会員相互の交流活動③体験（日本の伝統文化を体験し、見つめ直そう）	15
6	会員相互の交流活動④講演（知らないでは済まされない、お金のこと）	7
	合計	94

## VI. 会館運営事業

### 会館利用状況

施設名	収容人数	年間利用件数
203 会議室	20	155
204 会議室	20	280
205 会議室	55	254
207 音楽室	45	358
301 会議室	8	112
302 会議室	8	167
303 中ホール	50	201
304 大ホール	130	331
B01 談話室	40	173
10A 多目的ホール	—	48
合計	376	2,079

以上